

(トップページ:<http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(世界ランクシリーズ:<http://mylibrary.maeda1.jp/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0503

(注)本稿は2020年5月3日から23日まで7回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

掲載日:2020.5.26

前田 高行

米国は世界一の軍事大国・武器輸出国:世界と中東主要国の軍事費

(世界ランクシリーズ その7 2019年版)

目次	頁
1. 軍事支出の比較	2
2. 一人当たりの軍事費	2
3. 軍事費の GDP 比率	3
4. 歳出に占める軍事費の比率	4
5. 中東主要国と日本の軍事費の推移(2010年～2019年)	5
6. 世界の武器輸出国と輸入国	6
(1) 主要国の武器輸出額(2010年～2019年合計額)	
(2) 主要国の武器輸入額(2010年～2019年合計額)	

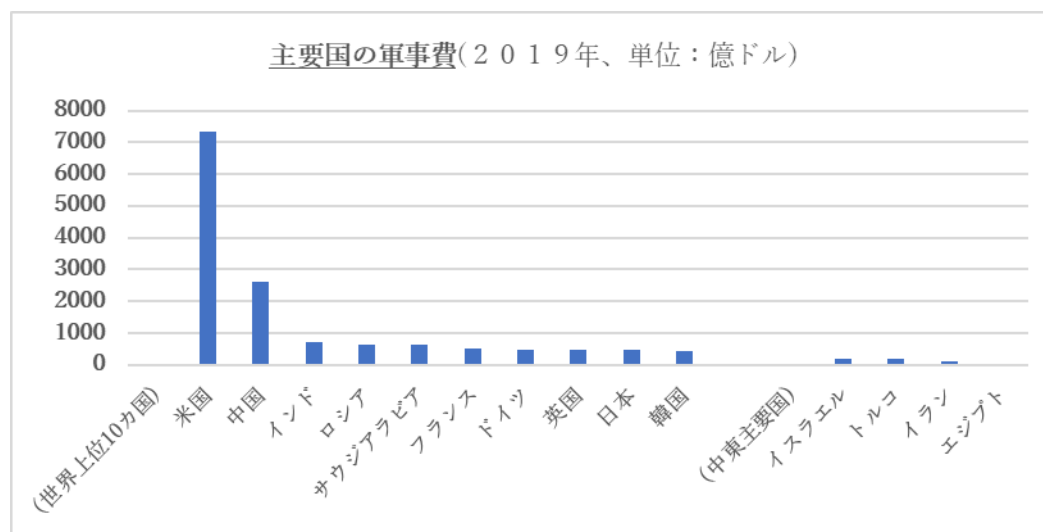
国連などの国際機関あるいは世界の著名な研究機関により各国の経済・社会に関するランク付け調査が行われている。これらの調査について日米中など世界の主要国及びトルコ、エジプト、イランなど中東の主要国のランクを取り上げて解説するのが「世界ランクシリーズ」である。

第7回の世界ランクは、スウェーデンの「ストックホルム国際平和研究所(Stockholm International Peace Research Institute, 略称SIPRI)」のホームページに発表されたデータベースの中から SIPRI Military Expenditure Database 及びSIPRI Arms Transfers Database を取り上げ、2019年のMENA各国の軍事費、一人当たり国防費、GDPに占める比率及び政府歳出に占める割合を比較する。また2010年から2019年までの10年間にわたる各国の武器輸出入合計額についても分析する。

* SIPRI ホームページ:<http://www.sipri.org/databases>

(圧倒的な米国、一国で全体の4割強)

1. 軍事支出の比較(末尾表 7-T01 参照)



世界で軍事費が最も多いのは米国で2019年の支出額は7,318億ドルである。同年の世界全体の軍事費は1兆9,170億ドルであり、同国だけで世界の4割強を占めている。これに次ぐのは中国の2,611億ドルであるが、米国の3分の1程度にとどまっている。それでも中国の軍事費が世界に占める割合は14%であり、米国と中国を合わせると世界の軍事費の過半を制する。

これら2カ国に続くのがインド(711億ドル)であり、世界全体の4%を占めている。4位から10位までは、ロシア(651億ドル)、サウジアラビア(619億ドル)、フランス(501億ドル)、ドイツ(493億ドル)、英国(487億ドル)、日本(476億ドル)及び韓国(439億ドル)の各国である。因みに日本の軍事費を他国と比べると、米国は日本の15倍、中国も日本の5.5倍である。また日本と韓国の軍事費は大差がないこともわかる。

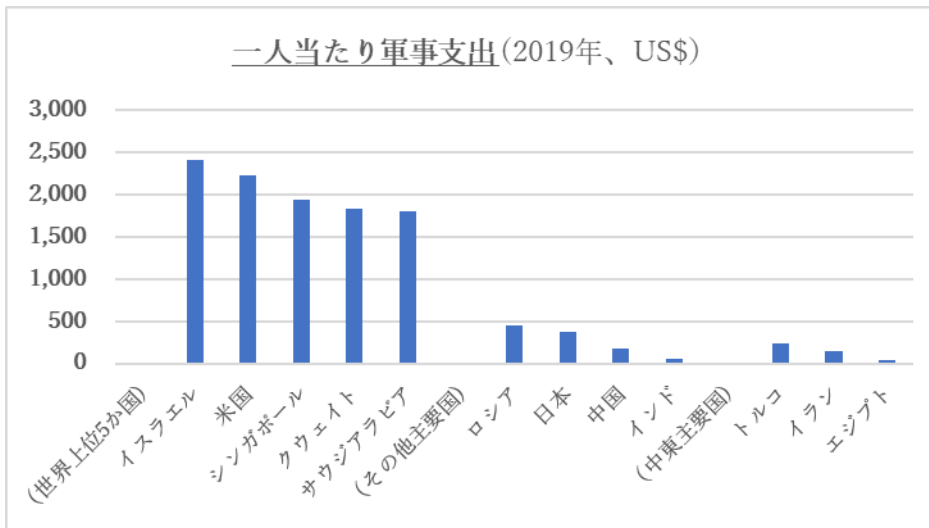
世界5位のサウジアラビア以外の中東の主要国を見ると、イスラエル及びトルコが各々205億ドル、204億ドルで世界15位と16位に位置している。またイランは世界18位(126億ドル)であり、少しランクが下がってクウェイト(77億ドル、世界26位)及びイラク(76億ドル、世界28位)が続いている。エジプトはトルコ及びイランと並ぶ地域の大国であるが、軍事費はイラクの半分以下の37億ドル、世界45位にとどまっている。なおUAEはサウジアラビア及びクウェイトと並ぶ豊かな湾岸産油国として多額の兵器を輸入しているが(後述)、SIPRI統計では2015年以降の軍事費が明示されていない。

(一人当たり軍事費はイスラエルが2,402ドルで世界一！)

2. 一人当たりの軍事費

国民一人当たりの軍事費が世界で最も多いのはイスラエルであり、その額は2,402ドルに達する。2位は米国の2,224ドルで、一人当たり軍事費が2,000ドルを超えるのはこの二カ国だけである。3位以下とその額は、3位シンガポール(1,932ドル)、4位クウェイト(1,833ドル)、5位サウジアラビア(1,805ドル)であり、6位オマーン、7位ノルウェー、8位オーストラリアまでの8カ国が一

人当たり1,000ドルを超える国々である。



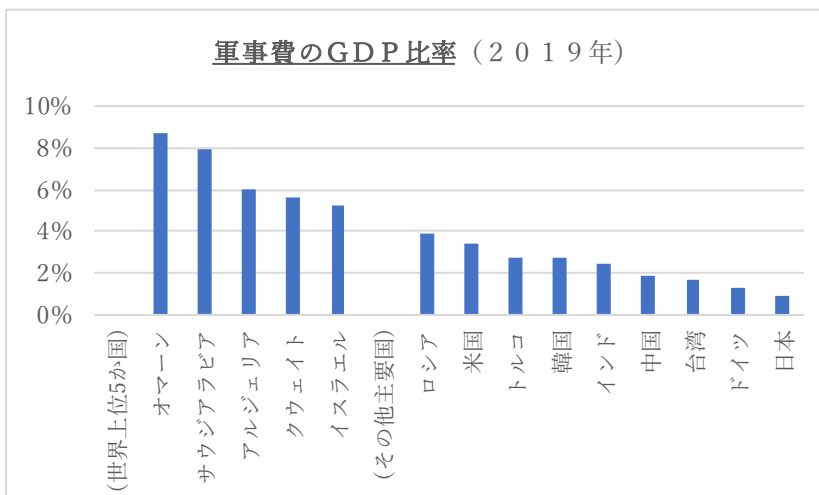
上位の顔ぶれを見ると、クウェイト、サウジアラビア、オマーン、GCC6カ国はサウジアラビアを除きいずれも人口が少ないが、豊富な石油収入により一人当たりの軍事費が大きい。同じGCCのUAE及びカタールはSIPRI2019年統計では明示されていないが、財政規模が最も小さいバハレーンが一人当たり軍事費で11位に入っていることから、両国ともランクが10位以内であることは間違いないと言えよう。

上記以外の主要な国では韓国が10位(857ドル)に入っている。またロシアは25位(446ドル)、中国58位(182ドル)、インドは52ドルで世界90位である。中東諸国のうちトルコは245ドル(世界45位)、イランは152ドル(同60位)、エジプトは37ドル(同98位)である。

日本の一人当たり軍事費は375ドル、世界31位とされている。日本を1とした場合、米国は5.9倍、サウジアラビアは4.8倍、韓国は2.3倍であり、一方中国は日本の2分の1、インドは10分の1である。

(世界上位10カ国のうち6カ国が中東！)

3. 軍事費のGDP比率



各国のGDPに占める軍事費の比率を見ると、世界1位は中東のオマーンであり、その比率は8.8%である。2位も同じ中東のサウジアラビアでGDP比率は8.0%である。3位以下10位までの国とその比率はそれぞれ以下のとおりであり、10位までがGDP比率4%を超えている。

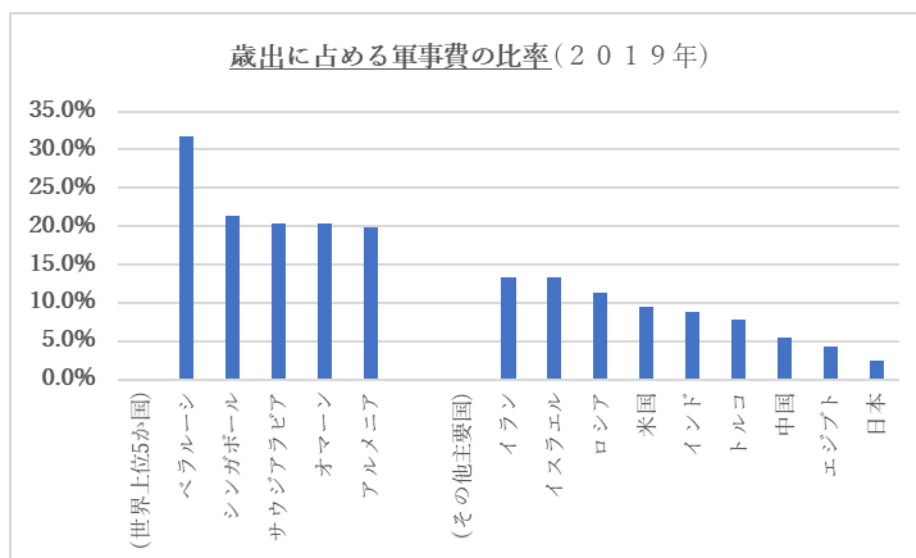
アルジェリア(6.0%)、クウェイト(5.6%)、イスラエル(5.3%)、アルメニア(4.9%)、ヨルダン(4.7%)、レバノン(4.2%)、アゼルバイジャン(4.0%)、パキスタン(4.0%)

上位10カ国の顔触れを見ると中東が6カ国、中央アジアが2カ国、南アジア及び北アフリカが各1カ国であり、中東が圧倒的に多い。その他にも中東地域と隣接した国であり、世界の紛争地帯の国々が過大な軍事費を負っている姿が浮かび上がる。地域の大国であるトルコ、イラン及びエジプトは軍事費総額ではそれぞれ世界16位、18位、45位であるが、GDP比率はトルコ2.7%、イラン2.3%、エジプト1.2%であり世界順位は前2者が30位前後、エジプトは90位台である。

その他の主要国を見ると米国は3.4%、韓国2.7%、インド2.4%、中国1.9%、仏1.9%、英国1.7%、ドイツ1.3%などである。日本のGDP比率は1%を下回る0.9%にとどまっており、これは欧米先進国の中でも最も低い水準である。

(サウジアラビアは歳出の2割が軍事費！)

4. 歳出に占める軍事費の比率



次に歳出に占める軍事費の比率を見ると、世界1位は東欧の独裁国家ベラルーシであり、同国は歳出の三割以上を軍事費に充当している。第2位はシンガポール(21.4%)、3位及び4位にサウジアラビアとオマーンが並び、その比率は共に20.3%である。サウジアラビアは一人当たり軍事費では世界5位、GDP比率では世界2位である。世界最大の産油国の一つである同国は軍備に金を惜しまない国であることを示している。

その他主要国の比率を比べると、イランは世界11位の13.3%、イスラエルは同12位の13.2%、韓国の比率も二桁台の12.1%で世界15位、ロシアが11.4%で世界16位である。世界26位の台湾までが軍事費率が10%を超えている。

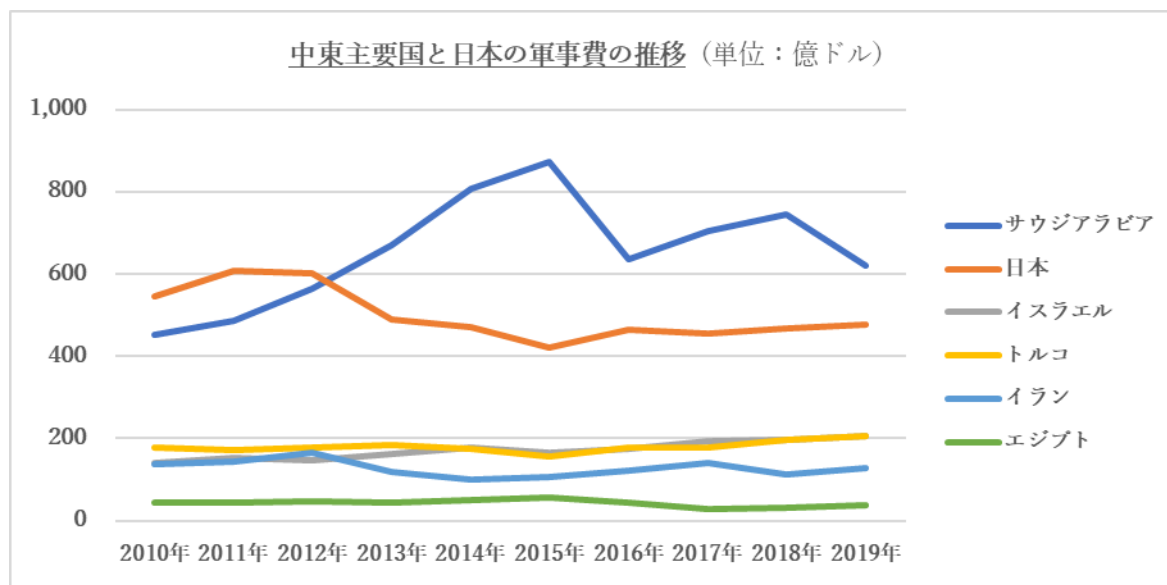
米国の対歳出軍事費率は9.4%で、またインドは8.8%、トルコは7.8%である。軍事費総額で

米国に次ぐ世界2位の中国は歳出に占める比率が5.4%、全世界の平均をわずかに上回る63位である。日本の比率は2.5%であり、エジプト(4.2%)、ドイツ(2.8%)よりも低い世界125位であり、世界的に見ると軍事支出が小さいと言えよう。

(2013年に日本を追い抜いたサウジアラビアの軍事費！)

5. 中東主要国と日本の軍事費の推移(2010年～2019年)

(表<http://rank.maeda1.jp/7-T05.pdf>参照)



中東の主要5か国(サウジアラビア、イスラエル、トルコ、イラン及びエジプト)に日本を加えた6カ国の過去10年間(2010年～2019年)の軍事費の推移を比較すると、2010年の軍事費は日本が547億ドルで最も多く、これに次ぐのはサウジアラビアの452億ドルであった。トルコ(177億ドル)はこれら2カ国の3割程度でイスラエル及びイランが130億ドル台で並んでいる。エジプトはさらに少ない44億ドルにとどまっておらず、サウジアラビアの10分の1にすぎない。

2011年から2015年にかけてはサウジアラビアの軍事費が急増、一方日本は減少したため、2013年にはサウジアラビア670億ドル、日本490億ドルと逆転した。そして2015年のサウジアラビアの軍事費は日本(421億ドル)の2倍以上の872億ドルに膨らんでいる。この間、イスラエル、トルコ、イラン、エジプト各国の軍事費はイスラエルが増加、イランが減少傾向を示した。但し各国とも大幅な増減は無く、サウジアラビアとの格差が拡大した。因みにサウジアラビアを100とした場合の2015年の各国の軍事費は、日本48、イスラエル19、トルコ18、イラン12、エジプト8であり、中東ではサウジアラビアが突出している。

2016年から昨年までの間、サウジアラビアの軍事費は減少したが、それでも600～700億ドルの水準にあり、400億ドル台で横ばいを続ける日本との格差は小さくない。またイスラエル、トルコの3倍以上、イランの5倍であり、エジプトに比べると20倍近い格差がある。

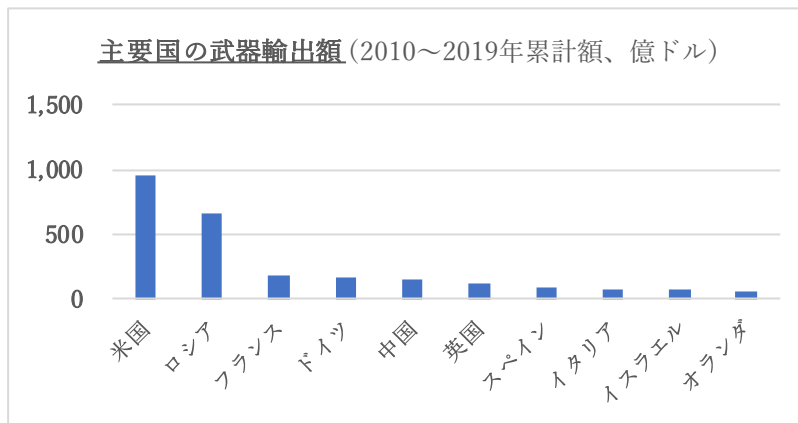
6. 世界の武器輸出国と輸入国

ここでは世界の武器の輸出入額を取り上げる。各国の輸出額あるいは輸入額は年度によって大きく変動するため、2010年から2019年までの10年間の合計額について比較検討を行う。

(世界の二大武器輸出国—米国とロシア！)

(1) 主要国の武器輸出額(2010年～2019年合計額)

(表<http://rank.maeda1.jp/7-T06.pdf>参照)



2010年から2019年までの10か年間の武器輸出額は世界全体で約2,800億ドル強であり、年間平均では280億ドルであった。国別では米国とロシアが際立って多く、米国の10年間の輸出総額は962億ドル、ロシアは668億ドルであった。世界全体に占める割合

はそれぞれ34%及び24%であり、2か国を合わせると世界の武器輸出額の6割弱を占めている。

米国、ロシアに次いで輸出額が多いのはフランスの182億ドルであるが、米国あるいはロシアの4乃至5分の1にとどまっている。これに続いて輸出額が100億ドルを超えているのはドイツ(158億ドル)、中国(157億ドル)、英国(119億ドル)である。なお次項(輸入額)に触れるとおり中国は輸入額では世界第3位であり武器貿易大国である。

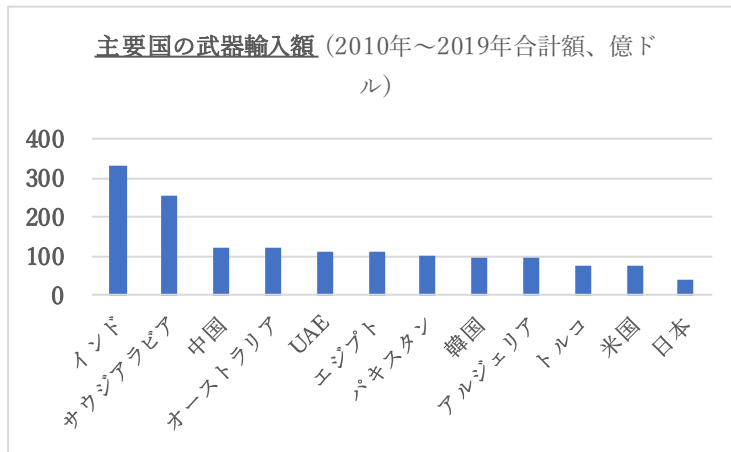
武器輸出額7位から10位はスペイン、イタリア、イスラエル及びオランダである。上位10か国のうちEU諸国が6か国を占めており、EUは世界的な武器生産地域であることがわかる。なお上位10か国は戦闘機、艦船、戦車、ミサイルなど高額な兵器を得意としているため輸出額が膨らんでいる。しかし多くの世界の紛争地域では小銃、機関銃、地雷、ロケットなど小型火器が使われている。中国、ウクライナ(輸出総額53億ドル、世界11位)、南アフリカ(同11億ドル、世界19位)などは、米国あるいはロシアに比べ金額的には少ないが影響力は小さくないと言えよう。

(武器輸入額世界一はインド、日本は世界19位！)

(2) 主要国の武器輸入額(2010年～2019年合計額)

(表<http://rank.maeda1.jp/7-T07.pdf>参照)

2010年から2019年までの10か年間の武器輸入合計額は世界全体で2,800億ドル強であった。国別ではインドが最も多く同国の輸入額は330億ドル、世界全体の12%を占めている。輸入国第2位はサウジアラビアの254億ドルで世界シェアは9%である。



第3位は中国の124億ドルであるが、前項でも述べた通り同国は輸出額では世界第5位であり、武器貿易が活発なことを示している。中国に次いでオーストラリア、UAE、エジプト及びパキスタンが輸入額100億ドルを超えている。8位から10位は韓国、アルジェリア、トルコでその輸入額は80～90億ドルである。因みに日本の過去10年間の

武器輸入額は41億ドル、年間平均4億ドルであり、世界19位に相当する。日本の場合、軍事費(2019年、476億ドル、第1項参照)に比べ輸入額の割合が小さいのは武器の国産化が進んでいるためと考えられる。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
 Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
 E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

軍事支出ランキング (at Current Price)

2019 年				2018 年		2019/2018 年	
世界 順位	国名	金額 (百万ドル)	%	世界 順位	金額 (百万ドル)	順位	金額 (百万ドル)
-	全世界	1,916,998	100.0%	-	1,854,825	-	62,174
1	米国	731,751	38.2%	1	682,491	0	49,260
2	中国	261,082	13.6%	2	253,492	0	7,590
3	インド	71,125	3.7%	4	66,258	1	4,867
4	ロシア	65,103	3.4%	5	61,388	1	3,715
5	サウジアラビア	61,867	3.2%	3	74,400	▲ 2	▲ 12,533
	上記以外の主要国(除く、中東)						
6	フランス	50,119	2.6%	6	51,410	0	▲ 1,291
7	ドイツ	49,277	2.6%	9	46,512	2	2,765
8	英国	48,650	2.5%	7	49,892	▲ 1	▲ 1,242
9	日本	47,609	2.5%	8	46,618	▲ 1	991
10	韓国	43,891	2.3%	10	43,070	0	821
21	シンガポール	11,211	0.6%	22	10,835	1	376
22	台湾	10,420	0.5%	23	10,505	1	▲ 84
	中東主要国(世界 6 位以下) *						
15	イスラエル	20,465	1.1%	15	19,759	0	706
16	トルコ	20,448	1.1%	16	19,649	0	799
18	イラン	12,623	0.7%	20	11,231	2	1,392
26	クウェイト	7,710	0.4%	28	7,296	2	414
28	イラク	7,599	0.4%	31	6,318	3	1,281
45	エジプト	3,744	0.2%	49	3,120	4	624

Source: SIPRI、ストックホルム国際平和研究所

* UAE、カタールはデータなし。